



ロータリーに  
輝きを





# 川崎大師ロータリークラブ週報

例会場: 大本山川崎大師平間寺信徒会館  
例会日: 毎週水曜日 PM12:30  
事務局: 〒210-0812 川崎市川崎区東門前1-15-10 カーサ石井 1F  
Tel.044-277-7569 Fax.044-288-8550  
URL <http://kawasakidaishi-rc.com/> E-mail: [daisi-rc@eagle.ocn.ne.jp](mailto:daisi-rc@eagle.ocn.ne.jp)

第42期  
会長 竹中裕彦  
副会長 坂東保則  
幹事 岩井茂次  
SAA 飯塚元明

第2018回(本年度 第12回) 例会 平成26年9月24日 曇り

- 司会 飯塚 元明 SAA
- 点鐘 竹中 裕彦 会長
- 斉唱 ♪ソングリーダー 石渡 利治 会員

「奉仕の理想」

- 本日のゲストの紹介 竹中 裕彦 会長  
 横浜東RC 筒見 克彦 様  
 卓話者の紹介 中村 眞治 ガバナー補佐  
 国際ロータリー第2590地区ガバナー 大野 誠一 様



来訪ロータリアンの紹介 横山 俊夫 親睦委員

本日来訪のロータリアン方はこちら

今週の花言葉 横山 俊夫 花委員長

ケイトウ(鶏頭) 花言葉・・・[風変り]  
 茎が変形して、鶏のとさか状になっているところからケイトウ(鶏頭)の名がついたと言われている。日本には、原産地インドから中国、朝鮮半島を経て伝わったそうで、

中国ではこの花を[ケンカイ(鶏冠)]と呼んでいます。



会長幹事報告 竹中 裕彦 会長

1. 地区大会関連のスケジュール確認です。 10/7 東日本大震災チャリティーディナーパーティー 11名  
10/14 ポリオ撲滅チャリティーゴルフ 4名  
11/8 地区大会本会議 パシフィコ横浜
2. 米山学友会総会の案内が届いております。  
10/4 18:30～ ウイリング横浜
3. 26日(金)9時から地区補助金事業「リアル交通安全教室」です。大師中学生約600人と近隣の皆さんに事故の怖さを体感して頂き、大師地区の事故減少に努めたいと思います。大野ガバナーにもご挨拶頂きます。皆さんも奮ってご参加下さい。
4. 他クラブより例会変更の案内が届いておりますので、メイクアップにお役立て下さい。



## 出席報告

前田 良賢 出席委員長

2018 回	57	48	30	18	62.50	%
2016 回	57	47	32	15	68.09	%
前々回の修正・メイクアップ			1	修正出席率	70.21	%

## メイクアップ

嶋崎 嘉夫 会員



## スマイルレポート(ニコニコボックス)

坂東 保則 副会長

## 国際ロータリー第 2590 地区

ガバナー (横浜東 RC)

大野 清一 様

本日は、公式訪問に参りました。どうぞよろしくお願ひ致します。

地域副幹事 (横浜東 RC)

筒見 克彦 様

本日ガバナーのお供でお伺ひしました。よろしくお願ひいたします。

## 第一地区ガバナー補佐

中村 眞治 様

ガバナーとご一緒に参りました。

## 竹中 裕彦 会長

大野ガバナー、中村ガバナー補佐、ようこそ川崎大師 RC へ！本日は、ご指導宜しくお願ひ致します。

26 日のリアル交通安全教室、天気心配ですが多くの皆さんの参加をお願ひ致します。

増田さん、高濱さん、新ユニットの誕生おめでとうございます。ケンカしないよ～に。

## 竹田 正和 会員

大野ガバナーようこそ！！

本日は、ご指導よろしくお願ひします。

## 宮山 光男 会員

大野ガバナーをお迎えして

9 月 6 日～9 月 13 日まで、第 29 回世界宗教者平和の祈り集いで、ベルギーのアントワープ、フランスのパリへ出張してまいりました。

## 高濱 玲奈 会員

誕生日には、素敵なお花をありがとうございます。

## 本日のにこにこのテーマ

大野ガバナーようこそお越しくございました。本日は宜しくお願ひ致します。

坂東 保則・石渡 利治・船木 幸雄・布川 二三夫

船山 昭三・大藪 善一・竹内 祥晴・島岡 栄基

安藤 賢一・石渡 勝朗・遠藤 悦弘・内田 省治

伊藤 佳子・牛山 裕子・中村 孝・鈴木 幹久

増田 昌美・鈴木 昇二・出井 宏樹・沼田 直輝

嶋崎 嘉夫

各会員

## 委員会報告

中村 眞治 ガバナー補佐

9 月 22 日に地区大会実行委員会がありましたのでご報告します。

10 月 7 日開催のディナーパーティーでは 440 名の参加があります。

10 月 14 日ポリオ撲滅チャリティーゴルフは 60 組の予定ですが現在 156 名の参加があります。

11 月 7 日地区大会の講演者、前 R I 理事の松宮剛様がロー



タリーの友6月号にてロータリーについて熱い思いを語っております。

当日参加の方とのディスカッションも予定しておりますので皆さん宜しくお願いします。



食事中、増田会員と高濱会員による素敵な演奏がありました。



## 本日の卓話

国際ロータリー第 2590 地区 大野 清一 ガバナー



今年の1月に12日から12日間アメリカのカリフォルニアサンディエゴ国際協議会に参加をして参りました。その一週間、国際協議会の開催を致したのは、マンチェスターライフハイアットホテルという二つの大きな棟のホテルでございました。ここに世界から530余名のガバナーエレクト並びにご夫人方が一堂に会して本会議を始めるといってございますけども、ゲイリーホアン RI 会長エレクトは行進曲とともに颯爽と出て参りまして、「ニーハオ」ということで挨拶をなさった訳でございます。勿論、会場のガバナーエレクトもそれに対して「ニーハオ」で答えるわけですけども、ゲイリーホアンさんは「皆さん方が大変発音がよろしいので、中国に来られても心配ありませんよ」とお話をされました。

彼は、中国の南部の福建省にお生まれになりまして、戦後の中国、国内には中国の共産党軍と国民党政府が争って、内乱があったわけですが、台湾に逃れて、そこでお育ちになったわけでございます。

そこで彼は、台湾からアメリカのイースタンミシガン大学に留学を致します。その時のホストファミリーがゲイリーというニックネームを付けてくれたそうです。なぜゲイリーかなと思ったわけですけども、ゲイリーホアン会長は、当時、大変アメリカの映画が大好きで、特に西部劇のゲイリークーパーさんが出ておりました映画をととても好んで観ていたそうです。その後、彼はニューヨークに移られて

保険学の学士号を取られまして台湾に戻られました。

大変若くして、台北ロータリークラブに入会をしたいということで、その前半期間、まだ年が若いということで許可がされずに30歳になった時に台北のロータリークラブ、これは名門ですけれども、そこに入会が許可されたということで、30歳というのは、我々のロータリークラブで申しますとローターアクタを卒業する年令です。ローターアクタが卒業する年令でロータリアンになって、その5年後には台湾・台北ロータリークラブの会長に就任をするといったような大変目覚ましい出世をされ、ロータリークラブに大変熱心に貢献をされたようでございます。特に、彼はコナリー夫人との間に2男1女の子供さん達をもうけて、尚且つ、お孫さんがおられるわけですけれども、その方達は全て財団のメジャードナーになるという経済的には大成功されたという方でございます。ガバナーになった折に会員増強に取り組むということで、先ず、最初にロータリアンの奥さんをロータリアンにするという事で、ガバナーエレクトも本会議の会合で隣に座っている奥さん方をロータリーに入会をさせて欲しいというのが彼の持論でした。そうして、台湾のロータリークラブは会員増強が目覚しく進んだというのが今日までの状況でございます。ただ、我々日本から見ますと、女房を同じクラブに入れるというのは中々抵抗があるわけで、栃木県の地区大会に行きました折も、ゲイリーホァン会長が出席されていましたが、同じ地域の他のクラブに奥さんを入会させているという、そんなことで彼が取り組んだ会員増強は大きな成果を上げたわけでございます。

もちろん彼は中国人ですから古来中国における、孔子、2500年前に誕生した方でございます。我々ロータリークラブが今年生誕109年目でございます、明年が110周年でございますけれども、中国には2500年前に、孔子という哲学者がおられ、彼が言った言葉の中で「ただ黙って暗闇の中に呪うよりも蠟燭を灯したほうがいい、蠟燭を一人一人が灯して身の回りを明るくしよう、助けを求めている方々に手を差し伸べよう」ということを言うておられますけれども、それはロータリーの考え方と同じだったと。ですから孔子の言われた言葉の中に「修身齊家治國平天下」

一人一人が自分自身の身の回りを整え、家庭を円満に築き、国を治めてこそ世界が平和になるという、これはロータリーの中核的な考え方はやはり中華の思想とまるっきり同じだということで、彼は孔子をロータリーの元祖だということを書いておられました。

今日、ロータリーも109年を迎えたわけですが、この109年の中で其々様変わりというか、大変変革している。今日新たに会員を迎え入れながらロータリアン一人ひとりが輝き、そのクラブになお一層ロータリーを明るくしながら地域社会で若い人たちと共に活動奉仕をして欲しい、そうすることによって、地域社会にロータリーの認識を高めて欲しい。ですからロータリーを地域社会に知らしめると同時に新しい会員を迎えて欲しいというのは彼の考え方でございます。

今日、世界の会員の状況を見てみますと、田中作治 RI 会長の年度の前、全世界はロータリー110周年を迎えるにあたって、130万人にしようということで決議を致しました。ここ10数年北半球の経済的先進国は毎年毎年会員減少が止まらないということで今日まで来ておりますけれども、2590地区もここ10数年毎年毎年会員減少が続いて参りました。しかし、昨年の市川ガバナー年度におきましてはマイナス7ということですが、年度末に、鶴峰ロータリークラブが解散をしてしまいました。そこで、14名の方が退会をするという事ですからプラス、マイナス、マイナスということであるんですけども。本来であれば、定点で止まったのだらうと思います。今年度におきましては、RI方針通りに全世界も各ブロックで会員増強を進めて行くということですが、日本におきましては、過去一番多い時には、13万人のロータリアンがおられたわけです。ですから、そこまでは言いませんけれども、とにかく10万人にしようという目標を持って、今会員増強に取り組んでいるわけでございます。今日、約9万人をまだまだ割っている状況ですから、大変厳しいことは分かっているんですけども、10万人を目標に会員増強を進めるという状況でございます。

当地区の会員の状況ですが、今年度7月、1クラブ減りまして60クラブです。その内、20名以下のクラブ

ブが10クラブあります。ですから、そういうクラブで何とか奉仕活動の面、クラブの運営の財政の面も含めましても、さらに強固になるように、それぞれのクラブが合併をするだとかそういったことも含めて、働きかけをやって参りたいと思っております。

ロータリーの会員については、若い方々を含めて奉仕活動を共にしながらロータリーの活動を是非とも皆さん方に楽しんでいただきたいと思います。そこで奉仕活動の一環として地域社会にロータリーを知らしめるためのロータリーデーということでお願いをしたいのです。先ほど、会長幹事さんとの懇談会の中で明後日26日には交通安全の自転車だとかそういった子供さんを含めての事故防止の大会が開催されるという話を伺いました。そう言ったような催しには、是非ともロータリーデーということを含めて開催をお願いしたいと思います。ロータリーデーについては、後程記録に取って頂いて、ロータリーの友に提供をお願いしたいと思います。

ロータリーデーは世界には様々なプロジェクト、大きなプロジェクトがあるわけで、特にポリオの撲滅だとか、そういった様々なプロジェクトを解消していくためには大きなファンドが必要だということで、さらに皆様方に財団に対する、ファンドの協力をお願いしたい。それはやはり、会長幹事さん方が率先をして寄付をする、そうしなければ寄付は集まらないだろうというような考え方があり、台湾では、「俺もやるから貴方もやってください」というのが台湾の流儀だそうでございます。ゲイリーホアンRI会長は、ロータリーアンには率先して寄付をお願いしたいという考え方でございます。ポリオの撲滅ですけども、これは、1985年にRIがポリオの撲滅ということの世界に向かって宣言を致しました。今日1%大変僅かなところが残っている。アフガニスタン、パキスタン、ナイジェリア、その他若干の紛争当事国に今日残っておりますけど、これは2018年までに世界でポリオを完全に撲滅しようというのがRIの考え方でございますし、世界に向かって財団だとか、ビルゲイツさんだとか、今年のオーストラリアの市長も含めてオーストラリア政府も多額の寄付をしています。今後3年間に1億ドルという話をしておられましたけれ

ども、そういう事をやりながら2018年には完全に撲滅をしよう。その暁にはRIが世界に向かってポリオの撲滅をしたんだということを大きく宣言をしよう、やはりそのことが世界に向かってロータリーを一層輝けるものになるだろうということを彼は言っておりますけれども、是非ともポリオの撲滅のために、各クラブでも一人平均5000円の寄付をよろしくお願い致します。

サンディエゴでは1週間の内の一晩だけ親睦のレセプションが開催されました。日本から伺った30余名のガバナーエレクトのご夫人方が大変若い時の派手な着物を着て全世界の方々にご披露をしました。そこで、我々ガバナーエレクトは舞台の下で阿波踊りを踊っております。壇上ではガバナーエレクト夫人方が浴衣に編笠ですが、阿波踊りを全世界のガバナーエレクトにご披露を致しました。この阿波踊りは大変好評だったようでございます。

先ほどお話ししました会員増強ですけども、減り続けて止まった会員増強を、本年度を機に、会員増強に取り組むということで各クラブにお願いを出しております。にっちもさっちも行かないクラブには、何とか周りのクラブにお願いをしながら合併をしてもらって奉仕活動のできるようなクラブになるよう、働きかけをして参りたいと思っております。

これはロータリーデーということで、ゲイリーホアンさんが今年の一つの目玉として、お願いをしておりますロータリーデーです。彼は、今年11月25、26日ロータリー研究財団のセミナーに参りますけども、来年2月3日には東京でロータリーデーが開催されます。その時にもロータリーデーの開催に当たってRIから東京に参りますので、是非とも皆様方のご参加をお願い致します。

地区におきましては露木年度、市川年度、新しい会員の方々にはロータリーが何であるか、ロータリーの真髓について様々な疑問だとか、内容について研修会を開催する、研修会に参加して頂いて、ロータリーをよく理解した上で活動をして頂くということで退会防止の一環でありますけども、今年もパストガバナー川野さんを中心にやっておりますので、是非とも参加をお願いしたいと思います。

先ほどお話しを致しましたロータリー財団並びに米山



の奨学金ですけれども、こちらのクラブにおきましては、米山寄付も財団寄付も目標以上にご協力を頂いておりますので改めて感謝を申し上げる次第でございます。本日も目録をもってご寄付を頂きましたことを改めて感謝を申し上げます。

2590地区では、昨年は一人平均最終的には30400円ちょっと、皆さん方からご寄付を頂戴致しました。全国34地区で昨年度も首位の座をキープしたわけでございます。この20年間日本におきましての米山奨学金の寄付額が毎年毎年首位でございましたので、本年度も含めてなお一層ご協力のほどをお願いしたいと思います。

会長賞への参加ということで、内容につきましては会員増強、出席率の向上ということで数字に表れるものについての会長賞ということで取り込んでまいりたいと思っております。今年は、RI 会長に、会員増強に取り組んで2人の方の紹介者があると思っておりますけれども、1人の方をRIに事務局から報告をいただきますとこのようなRIからピンバッジが送られてまいります。本年度はこちらのクラブにおきましては数多くの入会の予定をして会員増強に取り組まますということで、大変素晴らしい数字を挙げて頂きました。ですから、多くの方々がこの金バッジが頂けるようRIの方に事務局を通してご報告をお願いしたいと思います。

次は東日本大震災の復興支援ということです。大震災が起きまして、今年9月で3年半が経過を致しておりますけれども、復興はまだまだ道の半ばでございます。これからも我々ロータリークラブが東北についての復興支援をやって参る所存でございます。先ほど会長さんからお話がありましたように、10月7日にはチャリティの、東日本大震災への復興支援ということで、地区ディナーショーを開催したいと思っております。大変数多くの方々にご出席を申込んで頂きまして誠にありがとうございます。一応予定をしました400数名、おかげさまで締め切り前にほぼ満員になりました。横浜東RCから参加する予定人員を削りまして皆さん方にご出席を頂きたいということでやって参りたいと思っておりますので、どうか楽しいディナー

を頂きながら飲み放題でございますので是非ともご出席をお願いしたいと思います。

それで国際協議会について並びに地区の方針についてお話をさせて頂きました。

御清聴ありがとうございました。

## スケジュール予定

10月15日 月間卓話

米山学友会 会長 バスネット・エソダ様

10月22日 卓話

避難・支援ネットかながわ 坂本 建 様

「避難者の置かれている現状について」

次回例会 10月8日(水)

職場訪問移動例会

三菱重工(株) 横浜製作所金沢工場

移動例会 横浜ロイヤルパークホテル

クラブ会報委員会

中村 孝/増田 昌美/牛山 裕子/内田 省治

永松 慎太郎/竹中 裕彦/水口 衛/須山 文夫